

ひと し 4月13日（月）人を知る

きんようび がくねんちようかい
金曜日は、学年朝会がありました。

がくねん せんせい はなし
学年の先生たちから、いろいろな話を
き おも
聴いたと思います。

き
六年生では「聴く」ことについての

はなし
話がありました。聴くの「聴」という

じ みみ め こころ はい ひと はなし き
字には、耳と目と心が入っています。人の話を聴くときは、

みみ め こころ つか くだ はなし
耳だけではなくて、目も心も使って下さいという話でした。

がくねんちようかい かんそう おく せんせい
さて、学年朝会の感想を送ってもらったところ、「先生た

ちのことがわかってよかった」「先生たちの特技に驚いた」と

いうものがとても多かったです。人を知ることは、とっても

だいじ ひと かんが
大事なことです。その人がどんなことを考えているのか。ど

んな特技があるのか。どんな良いところがあるのか。どんな

ことに興味をもっているのか。どんなことをしてほしいのか、

してほしくないのか。

あたらし ともだち はやし ひと し
新しい友達のことを早く知ってもらいたいです。人を知る

ことは、その人と仲良くなるためのスタートだと思っからで

す。そして、じぶん し
自分のことも知ってもらいましょう。

村越 新

